

ワークステーション

# 障害のある職員が活躍できる 職場を目指して

～第2ワークステーションが4月から稼動～



出納局

## ワークステーションとは

- **目的** 障害者の就労機会の確保・庁内の各所属業務の支援
- **業務** 障害のある職員が、各部局からの依頼を受け、  
様々な業務を引き受けています

### <取り扱う業務>

ポスター・パンフレット折り、封筒宛名ラベル貼り、  
資料などの封筒・袋詰め、ポスター・冊子の梱包 など



# 体制

## ■第1ワークステーション（平成20年8月～）

- ・障害のある技能労務職員 2人 + 指導監督職員（ジョブコーチ） 1人

## ■第2ワークステーション（平成31年4月～）

- ・障害のある非常勤職員 2人 + 指導監督職員（ジョブコーチ） 1人

### 第1ワークステーション （東館8階コピーセンター横）

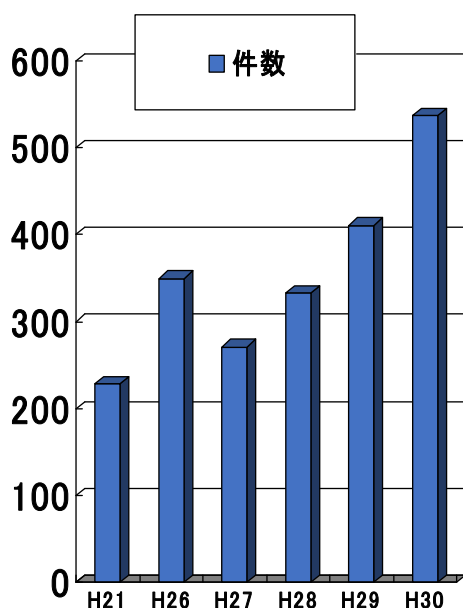


### 第2ワークステーション （東館2階喫茶ぴあ～横）



## 第1ワークステーション利用状況

### 主な作業実績（平成30年度）



- ・リーフレットの梱包 41,000部
- ・学校への冊子発送準備・梱包 33,000冊
- ・封かん 18,000部

### 利用者の感想

- ・作業が非常に正確であった
- ・期限内に処理が完了し、大変助かった
- ・細かいシール貼りでも、仕上げが丁寧



私は一生  
ここで働きたい

後輩ができたから  
がんばろう



## 職場定着を目指して

### ① 組織体制の整備

- 指導監督職員（ジョブコーチ）の配置
  - ・ 障害のある職員の障害特性
  - ・ 依頼所属の求める業務ニーズ⇒ 双方を考慮して支援

### ② 所属の一員としての意識醸成

- 同じ職場の仲間として、歓迎会への参加を呼びかけ
- 業務前後の挨拶の励行

### ③ 就労移行支援事業所と緊密に連携

- 任用前から本人の特性等の情報共有
- 任用後も定期的に情報交換



# 皆様へのお願い

☆成果品を受け取ったら、是非  
「ありがとう」と声をかけて下さい

依頼者から感謝の言葉が寄せられ、

**生き生きと働く姿が見られる**ようになっています

- ◆ 今後も、各部局の業務を一生懸命支援します
- ◆ まずは、内線 2 8 1 6 へご連絡ください